

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	流山市健康づくり支援計画
担当課	健康増進課

① 市民参加の方法の選択について

審議会、パブリックコメントに加え、アンケート調査を行ったことは評価できる。

計画内容から審議会での意見聴取は重要と考えるため、審議会での意見はたいへん重要であり、また、パブリックコメントでは広く市民の意見を集めることができるため妥当と考える。

《各委員からの意見》

- ・アンケートは、ライフステージごとに作成し、回収するために努力していることが見受けられ、とても有意義であったと考える。
- ・今回のような事業の場合、計画の具体的内容や実施の際の仕組みや問題点を知ることはむずかしい。従って、パブリックコメントのような一般的な方法では、市民参加も限られてしまうのではないかと懸念。仮に市民参加を求めようとするならば、対象を男女、年齢、家庭、職場、地域等に区分し、かつその中でもターゲットを絞り、方法も工夫したアプローチが必要と考える。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

健康維持増進に関与する行政機関や審議会を定期的に開催し議論を深める一方で、進捗状況をHPや広報紙に公開し、更に審議会最終段階でパブリックコメントを実施するなどの一連のスケジュール実施の流れは適切であり妥当と評価する。

《各委員からの意見》

- ・審議会の開催回数、パブリックコメントの募集期間についても1か月と妥当であったと考える。
- ・広報紙によるパブリックコメントの募集記事を1回だけでなく2回掲載してはどうか。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

審議会開催の2週間前にHPや広報紙により市民向けの情報提供、閲覧図書やHP掲載記事の閲覧場所の設置など、きめ細かな情報提供の行為は適切と評価する。

《各委員からの意見》

- ・本計画の内容は極めて多岐にわたり、且つ市民は年齢別にその一部に該当することが多いため、情報はその対象となる市民に個別にセレクトして提供する必要があり、全体の計画をそのまま示してもなかなか伝わらないのではないかと懸念。
- ・パブリックコメントが1件というのは、市民の関心がうすいのか、情報提供のしかたに問題があるのか、又はパブリックコメントに馴染まない内容なのか検証されたい。
- ・余りにも対象が広いのと関連する事業の担当部署も多いので、意見交換会等は難しいだろうが、市民向けの勉強会や既存の自治会やサークルへの情報提供等に工夫されたい。
- ・資料の事前配布、わかりやすい表示、閲覧場所の拡大などの工夫は評価できるが、パブリックコメントへの意見提出の少なさなど、結果的に市民意見の収集が十分でないように思われる。

④ 改善点について

《各委員からの意見》

- ・パブリックコメントが1件というのは、予想されたことなのだろうか。意見聴取の方法に問題がなかったかどうか検討されたい。
- ・広く意見を収集できるパブリックコメントは市民参加の手法としては問題ないが、事業内容的に、高齢者や幼児のいる家庭などにも配慮して、直接意見をきくために、意見交換会やタウンミーティングなども設けてもよかつたのではないかと懸念。
- ・福祉施策審議会からの意見聴取（審議）を行っているが、当該審議会は、審議する事業の項目も多く、かつ、範囲も広い。事業の妥当性を審議するには、専門的見地や関心のある市民をもう少ししばってもよいのではないかと懸念。
- ・本事業のような包括的な内容の場合には、対象となる市民層別に情報提供した上で市民参加を促すべきである。
- ・地域の健康増進プログラムについて、他市との比較や先進的なモデル地区の紹介などを広報紙やアンケート調査などにより情報提供し、本件についての市民の関心と参加をより拡充すべきと考える。

⑤ 当該事業の評価について

A	B	C	D
---	---	---	---